

口腔治療学講座
(Department of Endodontics)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Nakai K, Maeda H, Ikenaga H, Tsuji N. Simple and rapid detection of *Rothia micilaginosa* by loop-mediated isothermal amplification method. 日本口腔検査学会雑誌 2018 ; 10(1) : 44-52.
2. Sono N*, Maeda H, Murauchi T*, Yamamoto T*, Omori K*, Kokeyuchi S*, Naruishi K*², Takashiba S*. IS1598 (IsPg4) distributed to abscess-forming strains of *Porphyromonas gingivalis* may enhance virulence through upregulation of *nrdD*-like gene expression. *New Microbiol* 2018 ; 41(1) : 52-60.
3. Imai K, Shirai T, Akiyama M, Zennyu M, Yoshida T, Okamura T, Shida M, Shimizu H*³, Morita S, Tominaga K, Masuno K, Matsumoto H, Nishikawa T. Study of differentiation level by three-dimensional culture of mouse ES cells on titanium alloy powder. *J Oral Tissue Engin* 2018 ; 15(3) : 159-164.
4. Kato H, Taguchi Y, Imai K, Ruan Y, Tsai YW, Chen YC, Shida M, Taguchi R, Tominaga K, Umeda M. The Enhancing Effects of Amelogenin Exon 5-Encoded Peptide from Enamel Matrix Derivative on Odontoblast-Like KN-3 Cells. *Applied Sciences* 2018 ; 8(10) : doi : 10.3390/app8101890 (9pages).
5. Miyamoto A, Yoshikawa M, Maeda H. Hard tissue-forming ability and ultra-micro structure of newly developed sponges as scaffolds made with sodium alginate gel and chondroitin sulfate. *J Biomed Sci Eng* 2018 ; 11(11) : 289-306.
6. Yamamoto S*, Omori K*, Mandai H*, Nakayama M*, Nakagawa S*, Kobayashi H*, Kunimine T*, Yoshimura H*, Sakaida K*, Sako H*, Ibaragi S*, Yamamoto T*, Maeda H, Suga S*, Takashiba S*. Fungal metabolite (+) -terrein suppresses IL-6/sIL-6R-induced CSF1 secretion by inhibiting JAK1 phosphorylation in human gingival fibroblasts *Heliyon* 2018 ; 4(11) : doi : 10.1016/j.heliyon.2018.e00979 (20pages).
7. Ikenaga H, Yoshikawa M, Miyamoto A, Nakama H, Nishikawa I, Teramoto S, Aso H, Matsuo N, Maeda H. Calcified nodule formation *in vitro* using rat mandibular incisor pulp cells. *J Biomed Sci Eng* 2018 ; 11(12) : 327-337.

2) 学会発表

1. 稲本雄之. 磁力を用いた根管からの破折ファイル取り上げ. 日本顕微鏡歯科学会第15回学術大会・総会 2018. 4. 22 吹田市.

2. 杉本貞臣, 前田博史, 寺本賢史, 至田宗泰. ペプチド核酸による *Porphyromonas gingivalis* ならびに *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* に対する特異的増殖抑制法の検討. 第 148 回日本歯科保存学会 2018 年度春季学術大会 2018. 6. 14 横浜市.
3. 辻 則正, 寺島雅子, 頭山高子, 梶貢三子, 大西 愛, 濱本愛子, 前岨亜優子, 前田博史, 田中昭男. 歯科衛生士専門学校生への歯内治療模型実習導入による臨床実習に対する意識への影響. 第 37 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2018. 7. 28 郡山市.
4. 益野一哉, 西川哲成, 松本秀範, 王 宝禮, 池永英彰, 前田博史, 川添堯彬. IR 機能を活用した学生のスマートフォン使用と学習成績の可視化. 第 37 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会 2018. 7. 28 郡山市.
5. 杉本貞臣, 前田博史, 至田宗泰, 西川郁夫. ペプチド核酸による *Porphyromonas gingivalis* ならびに *Aggregatibacter actinomycetemcomitans* に対する特異的増殖抑制法の検討. 第 61 回秋季日本歯周病学会学術大会 2018. 10. 26 大阪市.
6. 宮本綾乃, 好川正孝, 前田博史. コンドロイチン硫酸を含むアルギン酸ナトリウムゲルから作製した新規スポンジの担体としての硬組織形成能の評価. 第 149 回日本歯科保存学会 2018 年度秋季学術大会 2018. 11. 2 京都市.
7. 好川正孝, 宮本綾乃, 池永英彰, 寺本賢史, 西川郁夫, 藪内崇督, 前田博史. ラット下顎切歯歯髓由来細胞による石灰化ノデュール形成. 第 149 回日本歯科保存学会 2018 年度秋季学術大会 2018. 11. 2 京都市.
8. 宮本綾乃, 好川正孝, 前田博史. アルギン酸ナトリウムゲルとコンドロイチン硫酸から作製した新規スポンジ担体としての硬組織形成能と超微細構造 第 16 回日本再生歯科医学会学術大会・総会 2018. 12. 1 名古屋市.
9. 寺島雅子, 辻 則正, 頭山高子, 梶貢三子, 大西 愛, 濱本愛子, 前岨亜優子, 田中昭男, 川添堯彬. 歯科衛生士専門学校生への歯内治療模型実習導入による教育効果. 第 9 回日本歯科衛生教育学会総会・学術大会 2018. 12. 1 新潟市.

臨床症例報告

1) 印刷公表

1. Inamoto T. Picking up a Separated File with Magnetic Force. *Int J Microdent* 2018 ; 9(1) : 28.

2) 学会発表

1. 麻生浩章, 杉本貞臣, 稲本雄之, 至田宗泰, 前田博史. 根未完成歯において歯根嚢胞摘出及び MTA による根尖閉鎖を行った症例 第 148 回日本歯科保存学会春季学術大会 2018. 6. 14 横浜市.

2. 池永英彰, 杉本貞臣, 宮本綾乃, 寺本賢史, 好川正孝, 前田博史. 陥入した根未完成上顎中切歯への治療と長期間経過観察を行った1症例. 第148回日本歯科保存学会2018年度春季学術大会 2018. 6. 15 横浜市.
3. 池永英彰. 20年以上経過後のラグビー外傷による, 下顎前歯への影響(練習時のマウスガードの使用の大切さ). 日本スポーツ歯科医学会第29回総会・学術大会 2018. 6. 24 仙台市.
4. 下村容規, 辻 則正, 前田博史. 歯内-歯周疾患に対して歯内治療によるアプローチが奏功した症例. 第39回日本歯内療法学会学術大会 2018. 7. 7 福岡市.
5. 稲本雄之. 2重屈曲根管(形態異常シリーズ第6弾). 日本顕微鏡歯科学会第11回シーズンズセミナー 2018. 8. 26 福岡市.
6. 西川郁夫. 根未完成歯において歯根嚢胞摘出およびMTAによる根尖閉鎖を行った症例. 西日本歯内療法学会第18回研修会 2018. 9. 8 大阪市.
7. 麻生浩章, 仲間ひとみ, 稲本雄之, 池永英彰, 西川郁夫, 前田博史. 根未完成歯において歯根嚢胞摘出およびMTAによる根尖封鎖を行った症例. 西日本歯内療法学会第18回研修会 2018. 9. 8 大阪市.

総説

1. 辻 要, 井関富雄, 島田明子, 今井美季子, 糸田昌隆, 仲間ひとみ, 前田博史, 小滝真也, 秋山広徳, 清水谷公成. 自家歯牙移植 -チームアプローチの重要性と口腔機能の回復を目指して-. 歯界月報 2018 ; (808) : 28-36.

著書

1. 前田博史, 辻 則正. 歯内治療学 第5版. 東京: 医歯薬出版株式会社 2018 : 46-49.

* 岡山大学

*2 徳島大学

*3 大阪大学